



海上保安制度創設70周年

# 五管区水路通報第5号

## 77項-101項

平成30年2月9日

※本通報に使用している経度、緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています。

第77項	紀伊水道南方		射撃訓練
第78項	四国南岸	土佐湾	射撃訓練
第79項	本州南岸	田辺港北西方	消波ブロック据付工事
第80項	本州南岸	日高湾	水深減少等
第81項	和歌山下津港	外港	防波堤延長
第82項	大阪湾		救難訓練
第83項	阪南港	第3区	護岸改修工事
第84項	阪神港付近		潜水作業
第85項	阪神港及び付近		海洋調査
第86項	阪神港	大阪区	船舶通航信号所一時業務休止
第87項	阪神港	神戸区、第1区	重量物荷役作業
第88項	阪神港	神戸区、第3区	棧橋補修工事
第89項	阪神港	神戸区、第4区及び付近	海底地形調査
第90項	阪神港	神戸区、第5区	潜水調査作業
第91項	明石海峡東方		機器試験
第92項	淡路島	岩屋港付近	標識灯復旧
第93項	淡路島	沼島北西方	魚礁設置作業
第94項	播磨灘		観測機器設置
第95項	播磨灘		海洋調査
第96項	淡路島	福良港	仮棧橋設置工事
第97項	四国南岸	宿毛湾港	防波堤改修工事
第98項	四国南岸	宿毛湾港	灯台撤去工事
第99項	北太平洋北西部		ロケット打ち上げ実施
第100項	北太平洋北西部		ロケット打ち上げ終了
第101項	船舶通航信号所等一時業務休止		

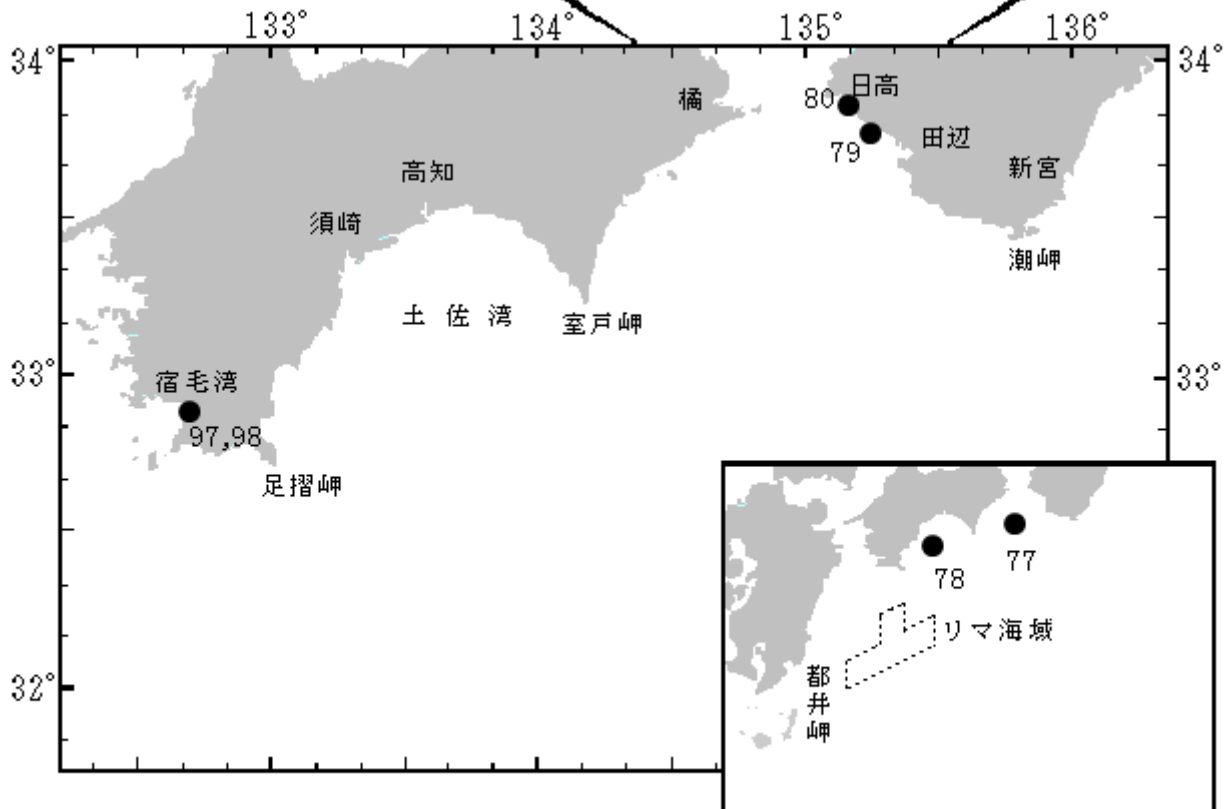
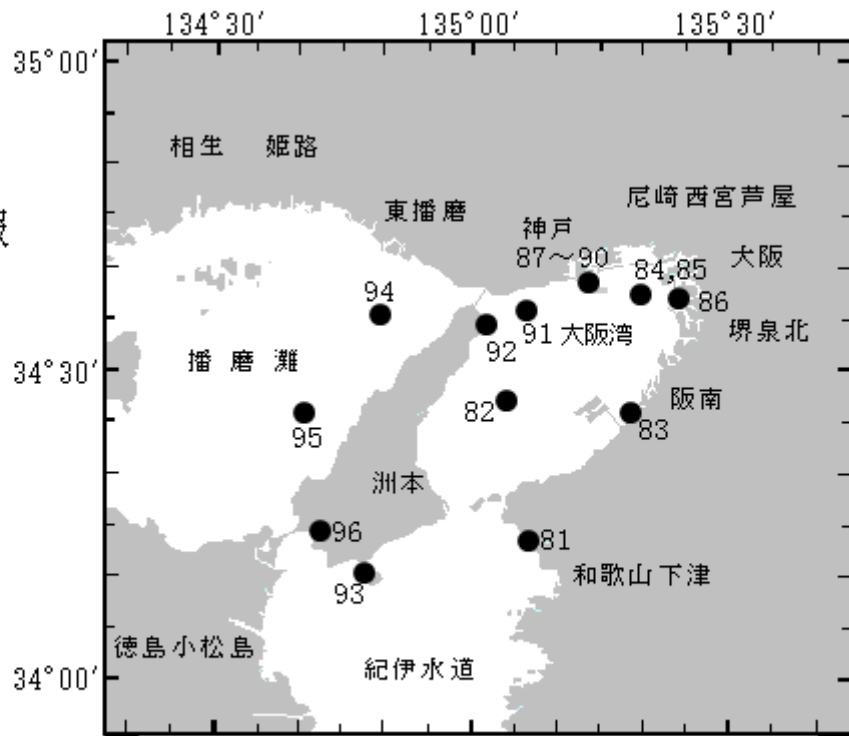
※海図の改補(小改正)のお知らせ

今週は、五管区内の小改正通報はありません。

# 五管区水路通報

## 第5号

### 索引図



※項数は、太平洋で実施される訓練から先に付与します。

※五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで  
〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1  
第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係  
TEL:078-391-6651(内線2515、2516)  
FAX:078-332-6307(自動受信)

※五管区水路通報提供サービス  
FAX: 078-332-6307.....最新号(ポーリング受信方式)  
インターネット: URL <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm>

## ★30年77項 紀伊水道南方 射撃訓練

蒲生田岬南方において、自衛隊航空機による水上射撃訓練が実施される。

期 間 平成30年2月26日、27日（予備日28日～3月2日）0800～1800

区 域 33-30-12N 134-49-50E を中心とする半径5海里の円内区域

備 考 射撃訓練は、射撃海面上に船舶・航空機が存在しないことを確認しながら実施される

海 図 W77（JP共）

出 所 防衛省海上幕僚監部



## ★30年78項 四国南岸 — 土佐湾 射撃訓練

土佐湾において、巡視船による射撃訓練が実施される。

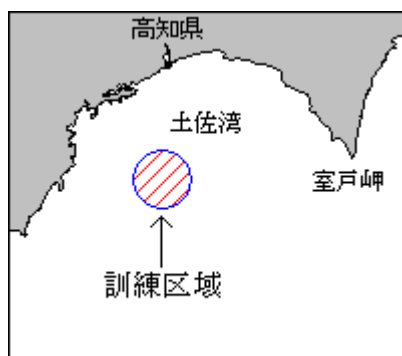
期 間 平成30年2月20日（予備日21日）0930～1430

区 域 33-10.8N 133-33.0E を中心とする半径5海里の円内区域

備 考 巡視船は「UY」及び「NE4」旗を掲揚、紅色閃光灯を点灯

海 図 W108（JP共）

出 所 五本部警備救難部



## ★30年79項 本州南岸 — 田辺港北西方 消波ブロック据付工事

切目埼北方において、潜水士・スパッド式起重機船による消波ブロック据付工事が実施されている。

期 間 平成30年2月28日まで（予備日3月1日～10日）日出～日没

区 域 33-48.0N 135-13.9E 付近

備 考 作業区域を示す竹が設置される

作業中は警戒船が配備される

海 図 W77（JP共）

出 所 田辺海上保安部



### ★30年80項 本州南岸 — 日高港 水深減少等

日高港において、水深減少及び水中障害物が存在する。

1、海図記載より約1m減少している

区域 下記2地点を結ぶ線上付近

(1) 33-51-42.8N 135-08-45.0E

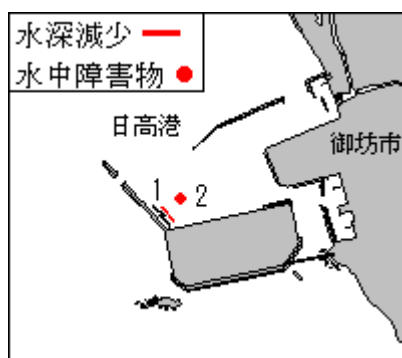
(2) 33-51-39.8N 135-08-48.4E

2、水中障害物存在

位置 33-51-44.8N 135-08-50.3E (水深12.5m、高さ0.9m)

海図 W77 (分図「日高港」、JP共)

出所 五本部海洋情報部



### ★30年81項 和歌山下津港 — 外港 防波堤延長

北区航路西方において、防波堤が延長された。

区域 下記2地点を結ぶ線上付近 (幅18m)

(1) 34-14-17.0N 135-05-40.6E

(2) 34-14-16.4N 135-05-42.0E (既設防波堤北西端)

備考 上記(2)地点に設置されていた赤色標識灯は上記(1)地点に移設された

海図 W1150 (JP共)

出所 五本部海洋情報部、和歌山海上保安部



## ★30年82項 大阪湾 救難訓練

大阪湾において、巡視船艇及び航空機等による救難訓練が実施される。

期間 平成30年2月20日、21日 0900～1300

区域 下記5地点により囲まれる区域

(1) 34-33.0N 135-02.0E

(2) 34-33.0N 135-07.5E

(3) 34-22.0N 135-07.5E

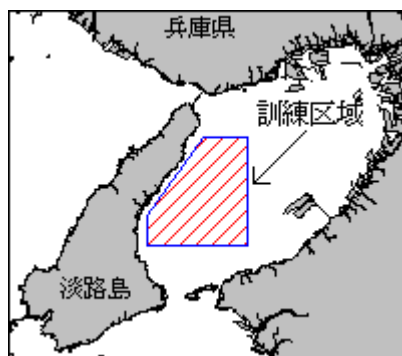
(4) 34-22.0N 134-55.0E

(5) 34-25.0N 134-55.0E

備考 巡視船艇は「UY」旗を掲揚

海図 W150A(JP共)

出所 五本部警備救難部



## ★30年83項 阪南港 ー 第3区 護岸改修工事

佐野漁港において、潜水作業を伴う護岸改修工事が実施されている。

期間 平成30年3月31日まで(予備日含む) 日出～日没

区域 34-25-48N 135-19-13E 付近

備考 潜水作業時には潜水土船のアンカー位置を示す浮標が設置され、警戒船が配備される

海図 W1141(JP共)

出所 阪南港長



## ★30年84項 阪神港付近 潜水作業

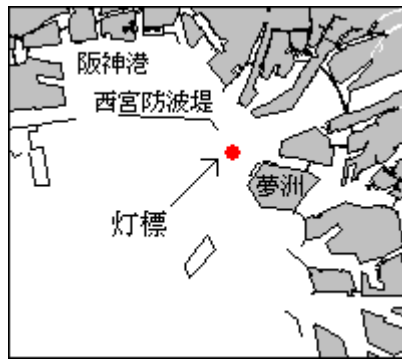
淀川河口沖水質定点自動観測灯標(灯台表第1巻3613)(34-39.7N 135-22.0E)において、潜水土による観測機器の点検作業が実施される。

期間 平成30年2月23日までのうち1日間 0800～日没

備考 作業中は警戒船が配備される

海図 W123(JP共)ーW1107(JP共)ーW1103(JP共)

出所 神戸海上保安部



### ★30年85項 阪神港及び付近 海洋調査

大阪湾北東部において、測量船「うずしお」(30トン)による海洋調査が実施される。

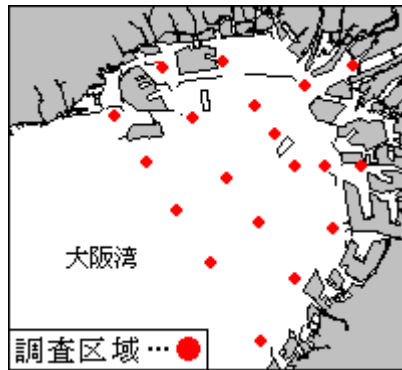
期 間 平成30年2月22日、23日(予備日24日~3月9日) 0830~日没

区 域 付図に示す19地点

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W1103(JP共)-W150A(JP共)

出 所 五本部海洋情報部



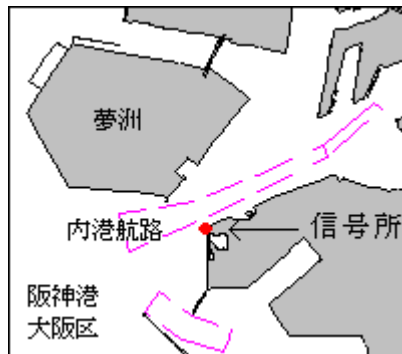
### ★30年86項 阪神港 — 大阪区 船舶通航信号所一時業務休止

機器整備に伴い、大阪内港船舶通航信号所(灯台表第1巻8108.04)(34-38.3N 135-23.9E)における電光表示板の表示が一時休止(消灯)する。

期 間 平成30年2月24日(予備日25日) 1000~1630

海 図 W123(JP共)-W1103(JP共)

出 所 五本部交通部



## ★30年87項 阪神港 — 神戸区、第1区 重量物荷役作業

川崎重工業前面海域において、起重機船による重量物荷役作業が実施される。

期間 平成30年2月19日（予備日20日～26日）日出～日没  
区域 34-40-29N 135-11-22E 付近  
備考 起重機船のアンカー位置を示す黄色浮標が設置される  
作業中は警戒船が配備される  
海図 W101A（JP共）-W101B（JP共）  
出所 阪神港長



## ★30年88項 阪神港 — 神戸区、第3区 栈橋補修工事

甲南埠頭前面において、潜水作業を伴う栈橋補修工事が実施される。

期間 平成30年2月20日～10月15日（予備日16日～31日）日出～2100  
区域 34-42-16N 135-17-43E 付近  
備考 栈橋に足場が設置される  
海図 W101A（JP共）  
出所 阪神港長

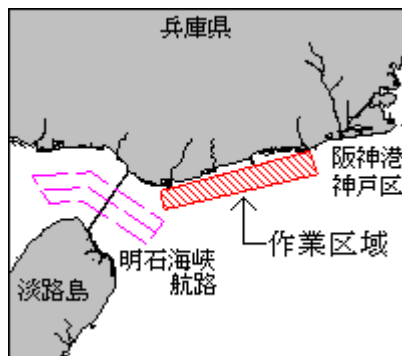


## ★30年89項 阪神港 — 神戸区、第4区及び付近 海底地形調査

神戸区第4区及び付近において、測量船による海底地形調査が実施される。

期間 平成30年2月19日～28日のうち3日間 日出～日没  
区域 下記4地点により囲まれる区域  
(1) 34-38-23N 135-08-15E  
(2) 34-37-46N 135-08-30E  
(3) 34-36-46N 135-03-13E  
(4) 34-37-17N 135-03-04E

備考 観測用ケーブルの曳航を伴う  
海図 W101B（JP共）-W131（JP共）  
出所 阪神港長、神戸海上保安部



### ★30年90項 阪神港 — 神戸区、第5区 潜水調査作業

神戸空港西護岸及び南護岸において、潜水士による海生生物の調査が実施される。

期間 平成30年2月24日～28日のうち1日間（予備日3月1日～7日）日出～日没

区域 下記2地点付近

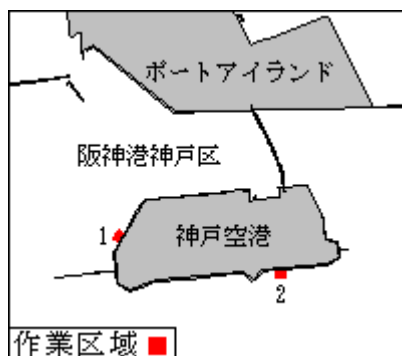
(1) 34-38-08N 135-12-34E

(2) 34-37-53N 135-13-56E

備考 作業中は警戒船が配備される

海図 W101A(JP共)－W101B(JP共)

出所 阪神港長



### ★30年91項 明石海峡東方 機器試験

明石海峡東方において、測量船「うずしお」(30トン)による観測機器の試験が実施される。

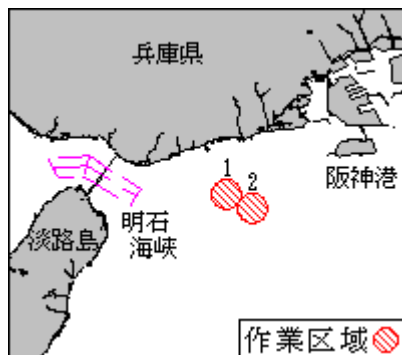
期間 平成30年2月21日、26日（予備日19日、20日、22日、23日、27日～3月2日）日出～日没

区域1 34-36-10N 135-07-21Eを中心とする半径1kmの円内区域

区域2 34-35-37N 135-08-36Eを中心とする半径1kmの円内区域

海図 W131(JP共)

出所 五本部海洋情報部





## ★30年92項 淡路島 ー 岩屋港付近 標識灯復旧

五管区水路通報 27 年 33 号 846 項削除

岩屋港付近において、消灯し仮灯(黄色灯)が設置されていた赤色標識灯は復旧した。

位置 34-36-04.8N 135-00-39.1E

海図 W1217 (岩屋港)

出所 神戸海上保安部



## ★30年93項 淡路島 ー 沼島北西方 魚礁設置作業

沼島北西方において、台船による魚礁設置作業が実施される。

期間 平成30年2月12日～28日(予備日含む) 日出～日没

区域 34-10-15N 134-48-35E 付近

備考 設置位置を示す浮標が設置される

台船のアンカー位置を示す橙色浮標が設置される

作業中は警戒船が配備される

海図 W150C (JP共)

出所 徳島海上保安部



## ★30年94項 播磨灘 観測機器設置

五管区水路通報 30 年 1 号 10 項削除

鹿ノ瀬において、海苔養殖施設付近に観測機器が期間を延長して設置されている。

期間 平成30年3月23日まで(予備日含む)

位置 下記2地点付近

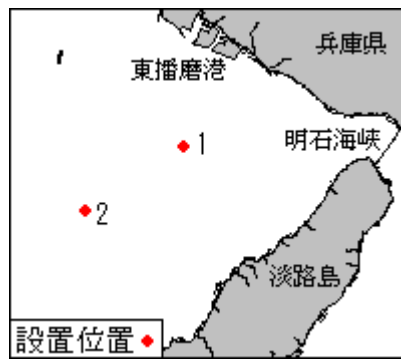
(1) 34-37-16N 134-49-42E

(2) 34-34-18N 134-43-59E

備考 観測機器明示用の灯付浮標及び浮標が設置される

海図 W131 (JP共)

出所 神戸海上保安部



## ★30年95項 播磨灘 海洋調査

播磨灘において、掃海艇による海底の状況調査及び採泥作業が実施される。

期 間 平成30年2月19日～23日（予備日24日～28日）

区域1 下記4地点を結ぶ線上付近

(1) 34-33.9N 134-47.3E

(2) 34-16.6N 134-36.0E

(3) 34-16.6N 134-26.1E

(4) 34-23.2N 134-15.3E

区域2 下記4地点を結ぶ線上付近

(5) 34-32.8N 134-47.6E

(6) 34-16.3N 134-36.2E

(7) 34-16.3N 134-26.0E

(8) 34-22.9N 134-15.1E

海 図 W106 (JP共)

出 所 姫路海上保安部、徳島海上保安部、高松海上保安部



## ★30年96項 淡路島 ー 福良港 仮棧橋設置工事

洲崎島東側において、クレーン付台船による仮棧橋設置工事が実施される。

期 間 平成30年2月19日～5月31日 日出～日没

区 域 34-14-55N 134-42-49E 付近

備 考 作業区域を示す黄色灯付浮標が設置される

クレーン付台船のアンカー位置を示す浮標が設置される

仮棧橋設置後は位置を示す標識灯が設置される

作業中は警戒船が配備される

海 図 W112 (JP共)

出 所 神戸海上保安部



★30年97項 四国南岸 一 宿毛湾港 防波堤改修工事

五管区水路通報30年3号47項削除

池島岸壁南方において、起重機船等による防波堤改修工事が期間を延長して実施されている。

期間 平成30年3月3日まで 日出～日没

区域 32-54-49N 132-40-36E 付近

備考 新規灯台の据付工事を伴う

海図 W1237 (分図「宿毛湾港」)

出所 宿毛海上保安署



★30年98項 四国南岸 一 宿毛湾港 灯台撤去工事

宿毛湾港大島灯台(灯台表第1巻3120.8)(32-55.1N 132-41.3E)において、起重機船による灯台の撤去工事が実施される。

期間 平成30年2月10日～3月10日 日出～日没

備考 撤去に伴い灯台の周囲に足場及びネットが設置される

海図 W1237 (分図「宿毛湾港」)

出所 宿毛海上保安署



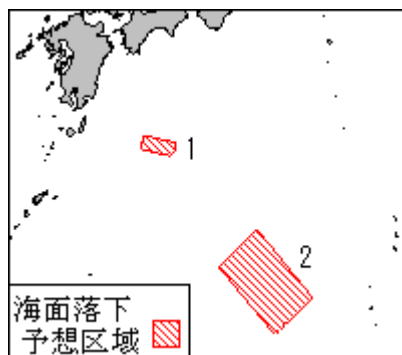
## ★30年99項 北太平洋北西部 ロケット打ち上げ実施

宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター(30-24-04N 130-58-39E)において、H-2A ロケット 38 号機の打ち上げが、下記のとおり実施される。

打上げ日時 平成30年2月25日(予備日26日~3月26日) 1300~1500  
落下物 H-2A ロケット 38 号機の固体ロケットブースタ及び衛星フェアリング  
海面落下予想日時 平成30年2月25日(予備日26日~3月26日) 1305~1529  
海面落下予想区域

- 1 固体ロケットブースタ  
下記5地点により囲まれる区域
  - (1) 30-15-00N 133-09-00E
  - (2) 30-01-00N 134-19-00E
  - (3) 29-45-00N 134-15-56E
  - (4) 29-36-51N 134-04-43E
  - (5) 29-49-00N 133-04-00E
- 2 衛星フェアリング  
下記4地点により囲まれる区域
  - (6) 27-19-00N 137-12-00E
  - (7) 25-07-00N 139-12-00E
  - (8) 23-54-00N 137-51-00E
  - (9) 26-06-00N 135-51-00E

海図 W1001  
出所 宇宙航空研究開発機構



## ★30年100項 北太平洋北西部 ロケット打ち上げ終了

五管区水路通報30年3号49項削除  
宇宙航空研究開発機構内之浦宇宙空間観測所(31-15-07N 131-04-45E)における、ロケット SS-520 5号機の打ち上げは終了した。

海図 W247-W1072  
出所 宇宙航空研究開発機構

## ★30年101項 船舶通航信号所等一時業務休止

機器修理に伴い、江崎船舶通航信号所(灯台表第1巻8404)(34-35.9N 134-59.5E)及び江崎 AIS 信号所が実施する紀伊日ノ御崎送受信所を利用した船舶自動識別装置による情報提供業務が一時休止される。

期間 平成30年2月14日 1445~1545  
出所 五本部交通部